

みどりとともに

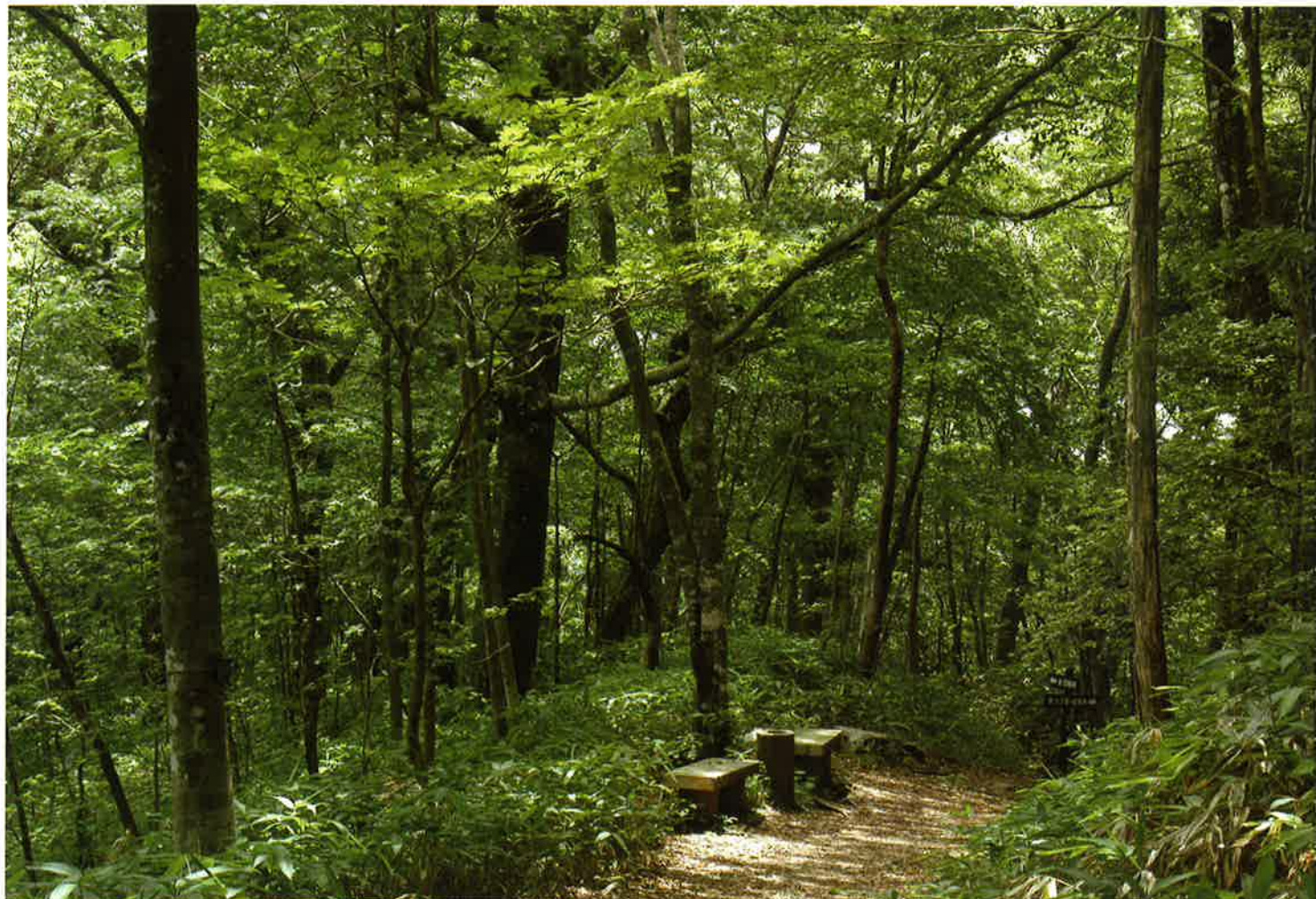
第 18 号

2009 年 8 月 1 日

社団法人 茨城県治山林道協会

水戸市三の丸 1 丁目 3 番 2 号

林業会館 3 階



◇◇◇◇◇ も く じ ◇◇◇◇◇

平成20年度における森林湖沼環境税活用事業の実績について……………	2~3
常陸太田市の森林整備について……………	4
花粉症対策苗木生産の取組……………	5
協会だより……………	6~7
平成21年度通常総会の開催	
平成20年度茨城県民有林治山・林道関係コンクール表彰	
協会の主な動き……………	8



平成20年度における森林湖沼環境税 活用事業の実績について

茨城県農林水産部林政課
茨城県農林水産部林業課

森林は、木材の供給だけでなく、水源のかん養や県土の保全など、県民生活を広く支える機能をはじめ、地球温暖化の防止や保健・レクリエーションの場の提供など、多くの機能を持っています。しかし、木材価格の低迷による林業採算性の悪化、林業従事者の減少・高齢化などにより、間伐などの手入れが行き届かない森林が増え、県内で緊急に間伐を必要としている森林は約1万4千haあるほか、県南西部を中心に広がる平地林は、都市化の進展などにより減少と荒廃が進んでおり、森林の持つ機能が十分に発揮できなくなることが危惧されています。

このような状況を踏まえ、県では平成20年4月から森林湖沼環境税を導入し、この財源を活用して「①森林環境保全のための適正な森林整備の推進」、「②いばらき木づかい運動の推進」、「③県民協働による森林づくりの推進」を3つの柱として、森林の保全・整備のための施策を重点的に行っています。ここで、平成20年度の実績について紹介します。



間伐作業

①森林環境保全のための適正な森林整備の推進

緊急に間伐を行う必要があると判定された森林のうち、水源かん養機能または山地災害防止機能が高い森林を対象として森林の持つ公益的機能を回復させるための間伐作業に助成したほか、効率的に間伐を実施するための作業道の開設に対する助成や、間伐推進員を配置して間伐実施の調整等を行いました。



作業道開設

また、県民生活に身近な平地林・里山林の整備に対する助成や、林業労働力を補完するための補助作業員の養成、高性能林業機械の導入に対する助成、高性能林業機械のレンタル経費に対する助成を行いました。

<実績>

・ 間伐実施面積	1,242 ha
・ 作業道開設延長	42,281 m
・ 間伐推進員配置人数	118人
・ 平地林・里山林整備面積	118 ha
・ 補助作業員養成人数	60人
・ 高性能林業機械の導入台数	3台
・ 高性能林業機械のレンタル月数	27ヶ月分

②いばらき木づかい運動の推進

県産材の需要拡大が森林の整備や森林の持つ公益的機能の高度発揮につながることから、県産材を使用した木造住宅の建築に対する助成や、県民が木に触れる機会を創出するため公共施設の木造化・木質化などを行いました。



県施設の木質化(東海村)

<実績>

- ・新築木造住宅建築に対する助成 150 戸
- ・県施設の木造化・木質化 2 箇所
- ・市町村施設の木造化・木質化に対する助成 3 箇所
- ・ベンチデザインコンペと最優秀作品の制作・設置 100 基
- ・小学校、幼稚園等への木製品の導入に対する助成 16 施設

<実績>

- ・パンフレット・DVD の作成及び配布
パンフレット 90,000 部
DVD 1,000 枚
- ・いばらき森林(もり)の感謝祭の開催
来場者数 約 4,800 人
- ・いばらき木づかい運動街頭広報活動の開催
県内 4 箇所
- ・森林づくりなどの活動を行う団体に対する助成 49 団体(参加者延べ 11,395 人)
- ・子どもの森の整備などに対する助成 12 校
- ・小学生と保護者を対象とした現場見学の開催
参加者数 411人(応募者数 905 人)



治山施設の現場見学

③県民協働による森林づくりの推進

森林の働きや重要性、林業の果たす役割、木づかいが森林整備につながること、森林湖沼環境税導入の意義や用途についての普及啓発、情報提供などを行うとともに、子どもたちが身近なところで自然観察や体験活動ができる場所の整備や、子どもたちと保護者を対象とした治山ダム等の現場見学や測量等の体験学習を開催しました。

【平成 21 年度の新たな取り組み】

これらの施策に加え、県産材の利用を促進し、間伐等の森林整備と県北地域の振興を図るため、林業団体等が行う原木市場や木材乾燥施設の整備に対して助成を行います。

町から
村から

常陸太田市の森林整備について

常陸太田市産業部水府産業観光課

常陸太田市は平成16年12月1日に、旧常陸太田市、旧金砂郷町、旧水府村、旧里美村の合併により誕生した市で茨城県の北部に位置し、区域面積は37,201 haであり、県面積の約6%を占める県内最大の市町村であります。

関東平野と阿武隈山地等との境に当たり、北部の山間地域では、林業、林産物生産や畜産が、南部の平地部では稲作・果樹生産が盛んな地域であります。

地形は山林が多く、それを源流とする里川、山田川、浅川が市南部を流れる久慈川へ注いでおり、奥久慈、花園花貫、高鈴、太田、の4つの県立自然公園が指定されている自然豊かな地域であります。

民有林は、里美地区・水府地区の市北部地域を中心に、古くからスギ、ヒノキを主体とした人工造林を進めてきており、民有林森林面積15,748ha、人工林率56.3%となっています。

現在、森林資源は充実しつつ、継続的な林業生産を行い得る状態となっていますが、近年の社会情勢、森林所有者の高齢化、労働力の不足や、木材市場の冷え込みなどの要因により、森林所有者の森林施業へかける意欲が減少しているのが現状であります。

そのために、県及び林業労働力の担い手である森林組合をはじめとした林業事業者と連携し、森林所有者との合意形成を図り、森林施業の共同化と施業委託等の推進を図っていかねばなりません。



林道「堰場飯淵線」

森林整備については水土保全林、森林と人との共生林、資源の循環利用林として森林の有する多面的機能を総合的に発揮させるため、適切な施業の実施による効率的な森林整備を促進しております。

森林湖沼環境税を活用した間伐等の事業を推進し、低下する森林の水源かん養機能や山地災害防止機能等を回復し、また、住民参加による森林づくり、市産材を使用する木造住宅等建築助成事業等を行い林業の振興を図って参ります。



住民参加による森づくり

花粉症対策苗木生産の取組

茨城県林業種苗協同組合

1.はじめに

スギ花粉症患者は、国民の2割以上に達しているといわれ、花粉症発生源対策への国民のニーズが高まってきている。このことから、森林・林業面の対策として、できるだけ花粉の飛散を少なくするため、花粉の少ないスギ苗木による造林が求められております。

2.花粉の少ないスギ苗木の生産

近年、東京都や群馬県等の近県では、花粉症対策スギ苗木を用いて造林することが公表されております。また、国有林についても花粉症対策スギ苗木を全てのスギ造林に使用する方針を固められました。

当種苗協同組合では、平成13年春から茨城県林業技術センター採種園内にある花粉の少ないスギ5品種から生産された種子を使用して、花粉の少ないスギ苗木の生産を開始しました。

また、平成19年春からは、茨城県林業技術センター内の花粉の少ないスギミニチュア採種園及び既存採種園内の花粉の少ないスギから採種した種子を使い毎年20kgの種子を播種し、平成22年から30万本の山行苗木の生産を目標として、本格的に苗木生産を開始しました。

なお、これからの花粉の少ないスギ品種は、成長や形質の良い精英樹の中から選ばれており、現在使用されている山林用苗木と同程度の成長や材質が期待できます。(別表)

3.今後の生産の取組

今後の生産については、平成22年春からの播種は、茨城県林業技術センター内の花粉の少ないスギミニチュア採種園(花粉の少ないスギ28品

種)で生産された種子だけを使用する計画にしております。

また、無花粉スギの苗木生産は、挿し木による増殖技術を検討中である。花粉の少ないヒノキについては、茨城県林業技術センター内の採種園に造成中であるため、種子の供給が可能になりしだい積極的に苗木生産に取り組む予定としております。

今後とも優良な苗木生産に邁進して参りますので、県及び林業関係者の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

茨城県林業種苗協同組合

茨城県水戸市三の丸1-3-2 林業会館4階
電話 029-221-4506 担当 磯前

別表

花粉の少ないスギと林業技術センター内の精英樹特性評価表

項目	初期成長	樹高	胸高直径	幹曲リ	ヤング率	心材色
少花粉スギ平均	3.5	3.8	3.4	4.4	3.1	3.1
本県精英樹平均	3.2	3.9	3.3	4.5	2.9	3.0

※5段階評価(5が最良である)



花粉の少ないスギ山行苗木

協会だより

1.平成21年度通常総会の開催

平成21年5月28日(木)、水戸市内の水戸京成ホテルにおいて、会員数23名のうち委任状出席を含め22名が出席して、第30回通常総会を開催いたしました。

当日は、大久保太一副会長(常陸太田市長)の開会のことばに続き、山口伸樹会長(笠間市長)より「多様で健全な森林の整備を効率的に推進し県民の安心・安全を確保するためには、基盤となる林道等路網の整備と治山対策が不可欠である。また、昨年12月1日に施行された公益法人改革3法に関する対応については関係機関と密に連携をとりながら計画的に進めたい」とのあいさつがありました。



挨拶をする山口会長

総会には、来賓として橋本昌県知事、渡邊悟日本治山治水協会調査部長をはじめ、県の関係幹部職員や各関係団体の代表の方々など多数のご臨席を頂き、盛会のうちに開催されました。

また、議事の前には、平成20年度茨城県民有林治山・林道関係コンクール入賞者の表彰が行われました。

議案については、山口会長を議長に選出して、審議され、議案第1号から第6号まで、原案のとおり可決承認されました。

議案第7号補欠役員の選任については、欠員となっていました監事に城里町長の阿久津藤男氏が選任されました。

〈提出議案〉

議案第1号 平成20年度事業報告並びに収支決算について

議案第2号 平成21年度事業計画並びに収支予算(案)について

議案第3号 平成21年度会費の賦課及び徴収について

議案第4号 平成21年度借入金の最高限度額の決定について

議案第5号 平成21年度役員報酬の決定について

議案第6号 平成22年度暫定予算について

議案第7号 補欠役員の選任について



祝辞を述べる橋本知事

2. 平成20年度茨城県民有林治山・林道
関係コンクール表彰

◇林道維持管理コンクール

森林の整備、山村の活性化に寄与する林道について、林道の適正な維持管理を推進し林道機能の保全と通行の安全確保に資することを目的に、県の協力を得てコンクールを実施しました。入賞路線等は次のとおりです。

区 分	管 理 者	路 線 名
知 事 賞	常 陸 太 田 市	上原東金砂線
農林水産部長賞	かすみがうら市	雪 入 線
治山林道協会長賞	北 茨 城 市	峰 岸 線



知事賞を受賞した上原東金砂線(上)と受賞者(下)

◇治山・林道木材使用工事コンクール

民有林治山・林道工事における木材使用を促進し、治山・林道事業の発展に資することを目的に、県の協力を得てコンクールを実施しました。

入賞者等は次のとおりです。

区 分	事 業 名	請 負 業 者	備 考
知 事 賞	奥久慈グリーンライン林道第5号水根持方線	(株)藤田工務店 大 子 町	林 道 工 事
農林水産部長賞	保安林改良第2号	茨城県森林組合連合会 水 戸 市	治 山 工 事
治山林道協会長賞	奥久慈グリーンライン林道第12号武生線	(株)後藤工務店 常 陸 太 田 市	林 道 工 事



知事賞を受賞した奥久慈グリーンライン林道第5号(上)と受賞者(下)



大久保副会長、山口会長、川野林業課長とコンクール受賞者の方々

○ 協会の主な動き ○ 1月～6月

- ▲ 1月8日
第59回千鳥会(水戸市)
- 1月9日
明日の茨城づくりをめざす新春の集い(水戸市)
- 1月15日
緑の雇用担い手対策研修(那珂市)
- 1月23日
林業団体合同新年の集い(水戸市)
- 1月27日
茨城県農林水産振興協議会セミナー(水戸市)
- 1月28日
全国治山林道協会会長会議(東京都)
民有林振興会通常総会・セミナー(東京都)
協会創立60周年記念誌編集委員会(水戸市)
- ▲ 2月3日
公益法人会計基準研修会(水戸市)
- 2月12日
2月期公益法人定例講座(東京都)
- 2月13日
2009日中友好協会新年交流会(水戸市)
- 2月17日～18日
治山林道コンサル技術研究会(東京都)
- 2月21日
いばらきの森林づくり活動(つくば市)
- 2月24日
茨城県林業種苗協同組合通常総会(水戸市)
- ▲ 3月4日
茨城県農林水産業関係団体連絡会
県選出国議員との懇談会(東京都)
- 3月12日
協会創立60周年記念誌編集委員会(水戸市)
- 3月18日
(社)茨城県緑化推進機構役員会・通常総会(水戸市)
- 3月24日
平成20年度第3回理事会(水戸市)
- ▲ 4月9日
都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会
会計監査・理事会・通常総会(東京都)
4月期公益法人定例講座(東京都)
- 4月14日
平成21年度森林整備事業[民有林林道]実施設計
打合せ会議(東京都)
- 4月15日
緑の街頭募金(水戸市)
第46回全国林材業労働災害防止大会茨城県
実行委員会幹事会(水戸市)
- ▲ 5月12日
監事会(水戸市)
- 5月13日
(社)茨城県林業協会理事会(水戸市)
- 5月21日
茨城県森林組合連合会通常総会(水戸市)
- 5月22日
茨城県林業土木事業協同組合通常総会
(水戸市)
茨城県木材協同組合連合会通常総会(水戸市)
- 5月26日
(社)茨城県緑化推進機構役員会・通常総会
(水戸市)
- 5月27日
(社)茨城県林業協会通常総会(水戸市)
- 5月28日
平成21年度第1回理事会(水戸市)
第30回通常総会(水戸市)
- 5月31日
緑の羽根チャリティーゴルフ大会(常陸大宮市)
- ▲ 6月7日
第60回全国植樹祭(福井県)
- 6月22日
茨城県農林水産振興協議会総会(水戸市)
森林整備加速化・林業再生基金事業説明会
(水戸市)
- 6月25日
森林・林業政策説明・意見交換会(水戸市)
- 6月25日～26日
関東甲信地区治山林道協会連絡協議会
第30回通常総会(埼玉県)

「みどりとともに」

(年2回 発行)

社団法人 茨城県治山林道協会

編集・発行 山口 伸樹

水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階

TEL 029-225-7280

FAX 029-225-7582

<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>

e-mail:chisan@atlas.plala.or.jp

表紙の写真:「八溝山ハイキングコース」

(大子町)

佐藤征男氏撮影